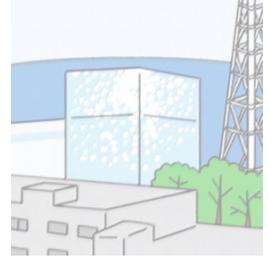


放射性物質と農産物 ～福島を食べ物について～

東京電力福島第一原子力発電所の事故以降5年半を経て、農畜産物をはじめ福島県産の食品について、放射性物質の影響がどの程度なのか、心配ないレベルなのかなど、消費者の関心・意識は変化してきています。



今回の話題提供者である二瓶直登先生は、放射線や放射性同位体分野の専門知識を生かして、農作物によるセシウム吸収を減少させるための研究をしています。研究者の目で見た、福島の食べ物の現状について、わかりやすく話していただきます。



どうぞ、お気軽にご参加ください。

- 話題提供者 二瓶 直登 先生
(東京大学大学院農学生命科学研究科
附属放射性同位元素施設)



2016年12月7日(水) 14:00～15:30

- 定員 20人(対象：中学生以上、申込み先着順)
- 場所 東京大学農学部・フードサイエンス棟地上1階「カフェアグリ101」
東京メトロ南北線「東大前」徒歩7分
- 参加費 無料
ただし、飲み物(300円程度)は各自カフェにてご購入いただきます。
- 申し込み メールにて12/1(木)まで。詳細は裏面をご覧ください。

申し込み方法

メールに、氏名・連絡先(メールアドレス)・ご職業を明記の上、

2016/12/1(木)までに下記宛までお申し込みください。受付の連絡が5日以内に事務局から届かない場合は再度ご連絡ください。

メール：**shokuhin@frc.a.u-tokyo.ac.jp**

障害等のため、設備、情報保障等の配慮が必要な場合は、申込時にお申し出下さい。

会場の場所

〒113-8657 文京区弥生1-1-1 フードサイエンス棟地上1階「カフェアグリ101」
東京メトロ南北線「東大前」下車、徒歩7分



問い合わせ先

TEL : 03 (5841) 0916、メール : shokuhin@frc.a.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター

★ホームページ : <http://www.frc.a.u-tokyo.ac.jp/>

★フェイスブック : <https://www.facebook.com/UTokyo.foodscience>